

企業として、いま、社会に伝えたいメッセージ

このままじゃ、政治に殺される。

宝島社 企業広告 本日5/11(火)掲載

ファッション雑誌販売部数トップシェア(※)の株式会社宝島社(代表取締役社長:蓮見清一 本社:東京都千代田区)は、企業広告「このままじゃ、政治に殺される。」を本日2021年5月11日(火)に朝日新聞、読売新聞、日本経済新聞の朝刊3紙(全国版)に同時掲載しました。

新型コロナウイルスの蔓延からすでに1年以上が経過し、市民の努力にも限界があります。科学的な根拠・対策も明確に示されず、度重なる自粛要請を強いられるばかりの事態に警鐘を鳴らす必要を感じ、今回、企業広告を掲載しました。

弊社では、商品では伝えきれない“企業として社会に伝えたいメッセージ”を、企業広告を通じてお伝えしたいという思いで、1998年より企業広告を開始しました。宝島社は今後も、企業として社会に伝えたいメッセージを、企業広告を通じて世の中にお伝えしてまいります。

※日本ABC協会 雑誌発行人レポート2020年上半期(1~6月)より

【掲載媒体】

5/11(火) 朝日新聞、読売新聞、日本経済新聞 各全国版 朝刊 (見開き 全30段)

緊急事態

ワクチンもない。クスリもない。
タケヤリで戦えというのか。
このままじゃ、政治に殺される。

私たちが騙されている。
この一年は、いったい何だったのか。
いつまで自粛をすればいいのか。
我慢大会は、もう終わりにして欲しい。
ごちゃごちゃ言い訳するな。
無理を強いるだけで、なにひとつ変わらないではないか。
今こそ、怒りの声をあげるべきだ。



※広告意図は2枚目に掲載



緊急事態

【掲載媒体】

●5/11(火) 朝日新聞、読売新聞、日本経済新聞
各全国版 朝刊 (見開き 全30段)

【制作スタッフ】

- 企画: 宝島社+ADK
- コピーライター、クリエイティブディレクター: 三井明子 (株)ADKクリエイティブ・ワン
- アートディレクター: 副田高行 (副田デザイン制作所)
- デザイナー: 綿田美涼 (副田デザイン制作所)

「このままじゃ、政治に殺される。」

【広告意図】

新型コロナウイルスの蔓延から、すでに一年以上。しかし、いまだに出口は見えません。マスク、手洗い、三密を避けるなど、市民の努力にも限界があります。自粛が続き、経済は大きな打撃を受け続けています。厳しい孤独と直面する人も増える一方です。そして、医療の現場は、危険と隣り合わせの状態が続いています。真面目に対応している一人ひとりが、先の見えない不安で押しつぶされそうになり、疲弊するばかりです。

今の日本の状況は、太平洋戦争末期、幼い女子まで竹槍訓練を強いられた、非科学的な戦術に重なり合うと感じる人も多いのではないのでしょうか。

コロナウイルスに対抗するには、科学の力(ワクチンや治療薬)が必要です。そんな怒りの声をあげるべき時が、来ているのではないのでしょうか。

今年1月には、「コロナ感染対策」をテーマにした企業広告を掲載しました。

- 1月6日掲載 「朝日新聞」全国版 朝刊、「日刊ゲンダイ」
- 1月7日掲載 「朝日新聞」全国版 朝刊



【制作スタッフ】

- 企画: 宝島社+ADK
- <共通>
- エグゼクティブ・クリエイティブディレクター: 能丸裕幸 (株)ADKクリエイティブ・ワン
- コピーライター、クリエイティブディレクター: 三井明子 (株)ADKクリエイティブ・ワン
- アートディレクター: 副田高行 (副田デザイン制作所)
- デザイナー: 綿田美涼

<ねちよりんこ、ダメ。>

●原画/葛飾北斎『伝神開手 北斎漫画』八編(部分)

●画像提供: すみだ北斎美術館 / DNPpartcom

<言われなくても、やっています。>

●写真: 熊谷元一

「ねちよりんこ、ダメ。」「言われなくても、やっています。」

【広告意図】

ウイルスの存在におびやかされる毎日。さまざまな、すべきこと、してはいけないことが生まれ、日常ががらりと変化しました。私たち市民はどう振るまえば良いのか。社会的距離をとることを求められるなか、不用意な「濃厚接触」は避ける必要があることを、「ねちよりんこ」という言葉(造語)と北斎漫画で表現しました。ひとりひとりの自制心に委ねられた先には、どんな未来があるのでしょうか。感染拡大を防ぐために、ひとりひとりが、いま、どう行動するべきかを考えるきっかけになることを願います。

宝島社のこれまでの「広告」の一部を紹介します。～「商品」では伝えきれないメッセージを「広告」で～

<https://tkj.jp/company/ad>



2016年1月

企業広告

「死ぬときぐらい好きにさせてよ」

【受賞】

2016 読売広告大賞(グランプリ)
2015 朝日広告賞(グランプリ)
2015 朝日新聞読者賞
2016 日本新聞協会 新聞広告賞
(広告主部門・本賞)

2016 ADC賞
2016 TCC賞
読売出版広告賞(審査員特別賞)
JAA広告賞(新聞広告部門 メダリスト)
2016年度 グッドデザイン・ベスト100
2017 JAGDA賞



2011年

企業広告

「いい国つくろう、何度でも。」

「Yahoo! ニュース」TOPにも
掲載され、話題になりました

【受賞】

2011 読売広告大賞(金賞)
2011 毎日広告デザイン賞(優秀賞)
2011 フジサンケイグループ広告大賞
(メディア部門 新聞 優秀賞)
2011 日経広告賞
(出版・コンテンツ・教育部門 部門賞)



2002年

企業広告

「国会議事堂は、解体。」

【受賞】

2002 朝日広告賞(朝日広告賞)
2002 毎日広告デザイン賞
2002 日経広告賞(部門賞)
2002 TCC賞
2002 ADC賞
2002 読売広告大賞 金賞
2004 第48回 グッドデザイン賞



1998年

企業広告

「おじいちゃんにも、セックスを。」

【受賞】

1998 朝日広告賞(準朝日広告賞)
1998 毎日広告デザイン賞(優秀賞)
1998 読売出版広告賞(書籍部門賞)